



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月31日

上場取引所 東・大

上場会社名 モリ工業株式会社

コード番号 5464 URL <http://www.mory.co.jp/>

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)森 宏明

問合せ先責任者 (役職名)専務取締役 (氏名)濱崎 貞信

TEL 06-4708-1271

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有・無

四半期決算説明会開催の有無 : 有・無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	30,258	△0.3	2,084	△31.3	2,093	△29.4	1,259	△28.1
23年3月期第3四半期	30,343	16.2	3,032	253.0	2,965	257.8	1,751	300.2

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期1,095百万円(△29.7%) 23年3月期第3四半期 1,558百万円(—%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年3月期第3四半期	29	79	—	—
23年3月期第3四半期	41	35	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	41,490	24,296	58.6	574.76
23年3月期	43,078	23,583	54.7	557.82

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 24,296百万円 23年3月期 23,583百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	4.00	—	5.00	9.00
24年3月期	—	4.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有・無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	△3.3	2,500	△38.1	2,500	△37.2	1,500	△35.3	35.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有・無

本日、「業績予想の修正に関するお知らせ」を開示しておりますのでご参照ください。

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有・無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有・無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有・無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有・無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有・無
- ④ 修正再表示 : 有・無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	24年3月期3Q	42,373,404株	23年3月期	42,373,404株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	100,626株	23年3月期	95,634株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	24年3月期3Q	42,273,993株	23年3月期3Q	42,361,062株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) P3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 財政状態に関する定性的情報	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 7
(5) 追加情報	P. 7
3. 補足情報	P. 7
<参考資料>	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間(10月～12月)における当社グループの経営環境は、自動車用などは比較的堅調に推移しておりますが、主力商品であるステンレスにつきましては主原料であるニッケルの市場価格が月を追うごとに低下しているため、当社の製品価格も軟化傾向にあります。

このような状況下におきまして、当社グループは主力製品のステンレスの落ち込みを他部門でカバーし、売上高は302億58百万円(前年同期比0.3%減)となりました。また、収益面におきましては市況軟化の影響により、製品価格と原材料価格の値差が縮小する傾向にあり、営業利益は20億84百万円(前年同期比31.3%減)、経常利益は20億93百万円(前年同期比29.4%減)、四半期純利益は12億59百万円(前年同期比28.1%減)と前年同期に比べ減益となっております。

(製品部門別の実績)

ステンレス管部門では、足元は堅調な自動車用も震災直後の落ち込みをカバーできておらず、また配管用なども市況軟化の影響を受けており、売上高は139億32百万円(前年同期比3.1%減)となりました。

ステンレス条鋼部門では、各製品比較的健闘しており、売上高は89億32百万円(前年同期比0.9%増)となりました。

ステンレス加工品部門では、環境対応型給湯器向け部品が好調を維持しているため、売上高は20億10百万円(前年同期比2.8%増)となりました。

鋼管部門では、製品価格の値戻しと建設仮設材用が大きく伸びたため、売上高は32億6百万円(前年同期比5.7%増)となりました。

その他部門では、パイプ切断機は海外向けを中心に大きく伸びております。また通信販売用商品と自転車の販売はやや低調でした。その結果、売上高は21億75百万円(前年同期比2.4%増)となりました。

(製品部門別売上高比較表)

区 分	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)		前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
ステンレス管	14,379	47.4	13,932	46.0	19,586	47.4
ステンレス条鋼	8,850	29.2	8,932	29.5	12,303	29.7
ステンレス加工品	1,956	6.4	2,010	6.7	2,579	6.2
鋼 管	3,033	10.0	3,206	10.6	4,206	10.2
そ の 他	2,123	7.0	2,175	7.2	2,675	6.5
合 計	30,343	100.0	30,258	100.0	41,351	100.0

※ 報告セグメントが1つでありますので製品部門別に区分して記載しております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当社グループの当第3四半期連結会計期間末の総資産は414億90百万円となり、前連結会計年度末に比べて15億88百万円減少いたしました。総資産の増減の主なものは、現金及び預金の増加5億23百万円、受取手形及び売掛金の減少13億28百万円、その他の流動資産の減少13億円（内、未収入金の減少12億39百万円）などです。負債の部の増減の主なものは、未払法人税等の減少14億61百万円、有利子負債の減少1億97百万円などです。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は242億96百万円となり、前連結会計年度末に比べて7億13百万円増加いたしました。これは、利益剰余金は8億79百万円増加いたしました。その他の包括利益累計額が1億64百万円減少したことなどによるものであります。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて3.9ポイント上昇し、58.6%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期累計期間の業績は、主力製品であるステンレス市況の軟化傾向により、利益水準は予想を下回る結果となりました。第4四半期(1～3月)につきましても状況に大きな変化はないとみておりますので、前回発表の通期業績予想を変更することといたしました。

当社グループの業績に直接的又は間接的に影響する主な要因のうち、当社グループの事業と密接に関連する重要なものとしてステンレス鋼の市況があります。ステンレス鋼の市況は需給バランスだけでなく、ステンレスの主原料であるニッケル市況の影響を強く受けています。これらはいずれも的確に予測できるものではなく、また、予測どおりに推移する保証もありません。

業績予想に際しては、予想時点の状況を基として予想期間における当社グループに関連する情勢を加味しておりますが、業績予想は実際の業績を保証するものではありません。実際の業績は、その後の情勢の変化等に伴い予想と乖離することがあります。その場合は、業績見込みの見直しを行い、その結果、業績予想の修正が必要と判断したときには速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,222	1,745
受取手形及び売掛金	14,142	12,814
たな卸資産	8,771	9,136
その他	2,163	863
貸倒引当金	△30	△28
流動資産合計	26,269	24,532
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,306	7,423
その他(純額)	6,647	6,808
有形固定資産合計	13,953	14,231
無形固定資産		
その他	15	17
無形固定資産合計	15	17
投資その他の資産		
その他	2,869	2,724
貸倒引当金	△30	△14
投資その他の資産合計	2,839	2,709
固定資産合計	16,808	16,958
資産合計	43,078	41,490
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,590	8,401
短期借入金	2,348	2,283
未払法人税等	1,487	26
引当金	409	144
その他	2,389	2,526
流動負債合計	15,224	13,381
固定負債		
社債	1,000	—
長期借入金	251	1,121
退職給付引当金	934	876
役員退職慰労引当金	459	373
長期リース資産減損勘定	1,247	1,079
その他	376	359
固定負債合計	4,270	3,812
負債合計	19,494	17,193
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,360	7,360
資本剰余金	7,705	7,705
利益剰余金	8,378	9,257
自己株式	△33	△35
株主資本合計	23,410	24,287
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	173	33
為替換算調整勘定	△0	△24
その他の包括利益累計額合計	173	9
純資産合計	23,583	24,296
負債純資産合計	43,078	41,490

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	30,343	30,258
売上原価	23,302	24,291
売上総利益	7,041	5,966
販売費及び一般管理費	4,009	3,882
営業利益	3,032	2,084
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	32	31
持分法による投資利益	—	38
その他	30	32
営業外収益合計	63	102
営業外費用		
支払利息	79	50
売上割引	28	28
その他	22	14
営業外費用合計	130	93
経常利益	2,965	2,093
特別利益		
投資有価証券売却益	19	—
貸倒引当金戻入額	7	—
特別利益合計	27	—
特別損失		
固定資産除却損	4	13
投資有価証券評価損	40	133
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	166	—
その他	—	38
特別損失合計	212	185
税金等調整前四半期純利益	2,780	1,908
法人税、住民税及び事業税	951	351
法人税等調整額	77	297
法人税等合計	1,028	648
少数株主損益調整前四半期純利益	1,751	1,259
四半期純利益	1,751	1,259

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,751	1,259
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△192	△139
繰延ヘッジ損益	3	—
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	△24
その他の包括利益合計	△193	△164
四半期包括利益	1,558	1,095
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,558	1,095
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
該当事項はありません。

(5) 追加情報

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 補足情報

〈参考資料〉 別紙

－ 以上 －

< 参考資料 >

平成24年1月31日
モリ工業株式会社

平成24年3月期 第3四半期 決算発表

1. 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前期末 H23. 3. 末	当四半期末 H23. 12. 末	増 減		前期末 H23. 3. 末	当四半期末 H23. 12. 末	増 減
流動資産	26,269	24,532	△1,737	負債	19,494	17,193	△2,301
現金及び預金	1,222	1,745	523	支払手形及び買掛金	8,590	8,401	△189
受取手形及び売掛金	14,142	12,814	△1,328	有利子負債	4,620	4,423	△197
たな卸資産	8,771	9,136	365	長期リース資産減価勘定	1,247	1,079	△168
その他	2,133	835	△1,298	その他	5,036	3,288	△1,748
固定資産	16,808	16,958	150	純資産	23,583	24,296	713
有形固定資産	13,953	14,231	278	株主資本	23,410	24,287	877
土地	7,306	7,423	117	その他の包括利益累計額	173	9	△164
その他	6,647	6,808	161				
無形固定資産	15	17	2				
投資その他の資産	2,839	2,709	△130				
資産合計	43,078	41,490	△1,588	負債・純資産合計	43,078	41,490	△1,588

2. たな卸資産回転月数 (期末たな卸資産 ÷ 累計期間の月平均売上高)

(単位：月)

	前四半期	当四半期	増 減
たな卸資産回転月数	2.54	2.72	0.18

3. 有形固定資産の増減内訳

(単位：百万円)

有形固定資産の増減	=	設備投資	-	減価償却	-	その他処分等
278		932		615		38

4. 実質有利子負債の比較

(単位：百万円)

	前期末 H23. 3. 末	当四半期末 H23. 12. 末	増 減
①有利子負債	4,620	4,423	△197
②現預金等換金性のもの	2,688	1,745	△943
実質有利子負債①-②	1,931	2,677	746

5. 要約連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期 22.4-22.12	百分比 %	当第3四半期 23.4-23.12	百分比 %	増減
売上高	30,343	100.0	30,258	100.0	△85
売上原価	23,302	76.8	24,291	80.3	989
売上総利益	7,041	23.2	5,966	19.7	△1,075
販売費及び一般管理費	4,009	13.2	3,882	12.8	△127
営業利益	3,032	10.0	2,084	6.9	△948
営業外収益	63	0.2	102	0.3	39
受取利息	0		0		
受取配当金	32		31		
持分法投資利益	—		38		
その他の	30		32		
営業外費用	130	0.4	93	0.3	△37
支払利息	79		50		
売上割引	28		28		
その他の	22		14		
経常利益	2,965	9.8	2,093	6.9	△872
特別利益	27	0.1	—	—	△27
投資有価証券売却益	19		—		
貸倒引当金戻入額	7		—		
特別損失	212	0.7	185	0.6	△27
固定資産除却損	4		13		
投資有価証券評価損	40		133		
その他の	166		38		
税引前四半期純利益	2,780	9.2	1,908	6.3	△872
法人税等	1,028	3.4	648	2.1	△380
四半期純利益	1,751	5.8	1,259	4.2	△492

※ 前第3四半期の「特別損失」－「その他」は、「資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額」であり、当第3四半期の「特別損失」－「その他」は、「工場閉鎖に伴う費用」であります。

6. 当第3四半期の経常利益増減要因(前第3四半期対比)

(単位：百万円)

増益要因	金額	減益要因	金額
1. 販売金額(量・価格含む)の増加	14	1. 原材料を含めた変動費の増加	△841
2. 固定費の減少	95	2. 割高な期首製品たな卸高による売上原価の引き上げ	△116
		3. その他	△24
計	109	計	△981
		差引	△872